

培った知識を風化させない、万全な体制のために



サービス介助士 フォローアップ研修を実施

フォローアップ研修とは

現在、さくらコマースでは120名以上がサービス介助士の認定を受け、日々の業務の中でその力を発揮しています。資格取得から年月が経つ中で、講義で得た知識や技術を風化させない事、また新たな情報や知識を得る事でより実践的なサービス向上に役立てる為、さくらコマースではサービス介助士の定期的なフォローアップ研修を行っています。2016年10月に行われたフォローアップ研修の様子をご紹介します。

研修の様子

2時間の研修のうち、前半は講師による座学中心。中盤～後半に掛けては、実際に体を動かし介助の仕方や手話のポイントを学習。仕上げにテストの構成で行いました。



講師による災害の基本、地域の脆弱性や避難行動要支援者についての座学



車いす利用のお客様への接し方・車いす介助のポイントを実践



視覚に障がいのあるお客様への接し方、案内のポイントを実践



聴覚障がいの方との手話でのコミュニケーションの仕方を学習



傷病者の搬送方法について実践



研修の最後はミニテストを行い、今日の研修内容も完ペきに補強！



さくらコマースオリジナル【ホスピタリティハンドブック】

に障害者差別解消法の情報を追加しました。

「不当な差別や配慮」の具体例が掲載されています。